

製品名: コネキシン 43/GJA1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87427**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43 kDa

抗原情報

遺伝子名	Connexin 43/GJA1
別名	HSS; CMDR; CX43; EKVP; GJAL; ODDD; AVSD3; EKVP3; HLHS1; PPKCA
遺伝子 ID	2697
SwissProt ID	P17302
免疫原	ヒトコネキシン 43/GJA1 の組み換えタンパク質

背景

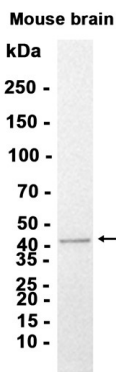
この遺伝子はコネキシン遺伝子ファミリーの一員です。コードされているタンパク質はギャップジャンクションの構成要素です。

ギャップジャンクションは、細胞間チャネルの配列から構成され、低分子量物質の細胞間拡散経路を提供します。コードされているタンパク質は、心臓のギャップジャンクションの主要タンパク質であり、心臓の同期収縮と胚発生に重要な役割を果たすと考えられています。関連するイントロンのない偽遺伝子は 5 番染色体にマッピングされています。この遺伝子の変異は、眼歯指骨異形成症、常染色体劣性頭蓋骨幹端骨異形成症、および心臓奇形と関連付けられています。[RefSeq 提供、2014 年 5 月]

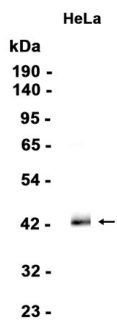
研究分野

-

画像データ



1:1000 の Connexin 43/GJA1 ウサギモノクローナル抗体を使用したマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87427 を 1:1000 で使用して HeLa 細胞抽出物をウェスタン ブロット分析しました。